

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【公表番号】特表 2019-508820 (P2019-508820A)

【公表日】平成 31 年 3 月 28 日 (2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-012

【出願番号】特願 2018-551908 (P2018-551908)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/28 (2006.01)

G 0 6 Q 50/10 (2012.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 6 5 0 B

G 0 6 F 13/00 5 4 0 P

G 0 6 F 17/28 6 8 1

G 0 6 Q 50/10

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 5 日 (2019.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メッセージ交換スレッドのトランスクリプトでの表示のために第 1 のユーザにより提示される電子メッセージを 1 つまたは複数のプロセッサを使用して受信するステップであって、

前記電子メッセージは、第 1 のユーザのクライアントデバイスを介して第 1 のユーザにより提供されるユーザインタフェース入力に応答して提示され、

前記メッセージ交換スレッドは、第 1 のユーザの第 1 のメッセージ交換クライアント及び第 2 のユーザの第 2 のメッセージ交換クライアントを介して少なくとも第 1 のユーザと第 2 のユーザとの間にある、ステップと、

前記 1 つまたは複数のプロセッサを使用して、前記電子メッセージからエンティティを特定するステップと、

前記 1 つまたは複数のプロセッサを使用して、前記エンティティのコンテキストインジケータを決定するステップと、

前記 1 つまたは複数のプロセッサを使用して、前記コンテキストインジケータに基づいて前記エンティティが使用可能であるかどうかを決定するステップと、

前記エンティティが使用可能であるとの判定に応答して、前記エンティティに関する提案を前記第 1 のメッセージ交換クライアントおよび前記第 2 のメッセージ交換クライアントを介して表示するために提供するステップとを含む、コンピュータが実行する方法。

【請求項 2】

前記第 2 のメッセージ交換クライアントを介した第 2 のユーザによる前記提案の肯定的な選択を受信するステップと、

前記肯定的な選択に応答して、前記第 1 のメッセージ交換クライアントを介して第 1 のユーザに表示するために、前記提案に基づくコンテンツを提供するステップとを更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記提案に基づくコンテンツは、前記第 1 のメッセージ交換クライアントの場所に基づくコンテンツの第 1 のバージョンであり、前記方法は、前記肯定的な選択に応答して、前記第 2 のメッセージ交換クライアントを介して第 2 のユーザに表示するために、前記第 2 のメッセージ交換クライアントの場所に基づくコンテンツの第 2 のバージョンを提供するステップを更に含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記提案は前記メッセージ交換スレッドのトランスクリプトに組み込まれることなく表示のために提供され、前記方法は、

前記提案の肯定的な選択を受信するステップと、

前記肯定的な選択に応答して、前記提案に基づくコンテンツを前記メッセージ交換スレッドのトランスクリプトに組み込むステップとを更に含む、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

前記提案は前記メッセージ交換スレッドのトランスクリプトに組み込まれることなく表示のために提供され、前記提案は、肯定的インタフェース要素と否定的インタフェース要素とを含み、前記方法は、

前記肯定的インタフェース要素または前記否定的インタフェース要素のいずれかの選択をモニタするステップと、

前記肯定的インタフェース要素の選択にのみ応答して、前記提案に基づくコンテンツを前記メッセージ交換スレッドのトランスクリプトに組み込むステップとを更に含む、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

前記エンティティが使用可能であるとの判定に応答して前記エンティティをサードパーティサーバに送信するステップと、

前記エンティティの送信に応答して前記サードパーティサーバから前記提案を受信するステップとを更に含む、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記コンテキストインジケータの決定は、前記第 1 のユーザおよび前記第 2 のユーザの少なくとも一方を含む別の以前のメッセージ交換スレッドに基づいて少なくとも 1 つのコンテキストインジケータを決定することを含む、請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つのコンテキストインジケータは、前記以前のメッセージ交換スレッドのうちの 1 つまたは複数の以前のメッセージにおいて前記第 1 のユーザおよび前記第 2 のユーザの少なくとも一方により表現された感情に基づく、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記感情は前記エンティティに向けられたものであり、前記少なくとも 1 つのコンテキストインジケータの決定は、前記エンティティに向けられた前記感情に基づいて少なくとも 1 つのコンテキストインジケータを決定することを含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記コンテキストインジケータの決定は、前記第 1 のユーザまたは前記第 2 のユーザの複数の以前のメッセージを感情分析することに基づいて少なくとも 1 つのコンテキストインジケータを決定することを含み、前記複数の以前のメッセージは、前記メッセージ交換スレッド内にあるか、あるいは以前のメッセージ交換スレッド内にあり、前記感情分析の実行は、

前記複数の以前のメッセージの内容に基づいて前記複数の以前のメッセージを個々の重みに関連付けるステップと、

前記複数の以前のメッセージの個々の重みの組み合わせに基づいて全体的な感情を決定するステップとを含み、前記全体的な感情は、前記少なくとも 1 つのコンテキストインジ

ケータの決定に使用される、請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記感情分析は、前記以前のメッセージに含まれる非テキストのグラフィック要素に少なくとも部分的に基づいて行われ、前記複数の以前のメッセージは以前のメッセージ交換スレッド内にあり、前記少なくとも 1 つのコンテキストインジケータは、前記複数の以前のメッセージにおいて前記エンティティに向けられた感情に基づいて選択される、請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記提案は、前記第 1 のメッセージ交換クライアントに対する第 1 の提案および前記第 2 のメッセージ交換クライアントに対する第 2 の提案を含み、前記第 1 の提案および前記第 2 の提案はそれぞれ前記エンティティに関するものである、請求項 1 , 2 , 4 乃至 1 1 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記コンテキストインジケータは、前記第 1 のユーザの以前のメッセージに基づいており、前記以前のメッセージは、前記第 2 のユーザに関係しない以前のメッセージ交換スレッドにおいて前記第 1 のユーザにより提示されたものである、請求項 1 乃至 1 2 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記第 1 の提案および前記第 2 の提案は、前記第 1 のメッセージ交換クライアントの地理的位置および前記第 2 のメッセージ交換クライアントの地理的位置に基づく提案の異なるバージョンである、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記メッセージ交換スレッドの各参加者からの会話フローを追跡して追跡情報を作成するステップと、

前記追跡情報に基づいて前記コンテキストインジケータを生成するステップとを更に含み、前記コンテキストインジケータは、前記メッセージ交換スレッド内のユーザの質問に回答して前記メッセージ交換スレッド内でユーザ回答が提供されたかどうかを示すインジケータを含み、

前記コンテキストインジケータに基づいて前記エンティティが使用可能であるかどうかを決定するステップは、前記ユーザ回答が前記メッセージ交換スレッド内で提供されたことを示す前記インジケータに基づいて前記エンティティが使用可能であると決定することを含む、請求項 1 乃至 1 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記コンテキストインジケータを決定するステップは、前記メッセージ交換スレッドのうちの 1 つまたは複数のメッセージにおける 1 つまたは複数の単語の時制に基づいて少なくとも 1 つのコンテキストインジケータを決定することを含む、請求項 1 乃至 1 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記電子メッセージ内の第 2 のエンティティを使用可能として指定する前記第 1 のメッセージ交換クライアントまたは前記第 2 のメッセージ交換クライアントを介してユーザ入力を受信するステップと、

前記第 2 のエンティティに関する別の提案を前記第 1 のメッセージ交換クライアントおよび前記第 2 のメッセージ交換クライアントのうちの少なくとも一方を介して表示するために提供するステップとを更に含む、請求項 1 乃至 1 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記コンテキストインジケータに基づいて前記メッセージ交換スレッドをコンピュータ可読記憶媒体において索引付けするステップを更に含む、請求項 1 乃至 1 7 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 9】

非一時的なコンピュータ可読記憶媒体を備えるコンピュータプログラム製品であって、

前記コンピュータ可読記憶媒体は、コンピュータ上で実行されたときに、

メッセージ交換スレッドのトランスクリプトでの表示のために第1のユーザにより提示される電子メッセージを受信するステップであって、

前記電子メッセージは、第1のユーザのクライアントデバイスを介して第1のユーザにより提供されるユーザインタフェース入力に応答して提示され、

前記メッセージ交換スレッドは、第1のユーザの第1のメッセージ交換クライアント及び第2のユーザの第2のメッセージ交換クライアントを介して少なくとも第1のユーザと第2のユーザとの間にある、ステップと、

前記電子メッセージからエンティティを特定するステップと、

前記エンティティのコンテキストインジケータを決定するステップと、

前記コンテキストインジケータに基づいて前記エンティティが使用可能であるかどうかを決定するステップと、

前記エンティティが使用可能であるとの判定に応答して、前記第1のメッセージ交換クライアントおよび前記第2のメッセージ交換クライアントに対する個々の提案を前記第1のメッセージ交換クライアントおよび前記第2のメッセージ交換クライアントを介して表示するために提供するステップであって、前記個々の提案が前記エンティティに関するものである、ステップとを前記コンピュータに行わせる命令を格納している、コンピュータプログラム製品。

【請求項20】

1つまたは複数のプロセッサと、

命令を格納するメモリと

を備えるシステムであって、前記命令は実行されたときに、

メッセージ交換スレッドのトランスクリプトでの表示のために第1のユーザにより提示される電子メッセージを受信するステップであって、

前記電子メッセージは、第1のユーザのクライアントデバイスを介して第1のユーザにより提供されるユーザインタフェース入力に応答して提示され、

前記メッセージ交換スレッドは、第1のユーザの第1のメッセージ交換クライアント及び第2のユーザの第2のメッセージ交換クライアントを介して少なくとも第1のユーザと第2のユーザとの間にある、ステップと、

前記電子メッセージからエンティティを特定するステップと、

前記エンティティのコンテキストインジケータを決定するステップと、

前記コンテキストインジケータに基づいて前記エンティティが使用可能であるかどうかを決定するステップと、

前記エンティティが使用可能であるとの判定に応答して、前記エンティティに関する提案を前記第1のメッセージ交換クライアントおよび前記第2のメッセージ交換クライアントを介して表示するために提供するステップとを前記システムに行わせる、システム。